

新技術概要説明資料 (1 / 5)

名称	高強度帯状ジオシンセティック パラリンク		登録No.	1260	
			収受受付年月日	平成18年11月10日	
副題	軟弱地盤上の盛土対策工 敷網工		変更受付年月日		
			開発年	平成11年4月1日	
区分	1.工法 2.機械 3.材料 4.製品 5.その他				3
分類	1-1-1.共通工/土工				
キーワード	1.安全・安心			5.公共工事の品質確保・向上	
	2.環境			6.景観	
	3.情報化			7.伝統・歴史・文化	
	4.コスト縮減・生産性の向上			8.リサイクル	
番号:					
国土交通省への登録状況	申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価結果	
	北陸地方整備局	平成12年1月21日	HR-990111-A		
開発目標 (選択)	1.省人化			3	
	2.省力化			5	
	3.経済性向上				
	4.施工精度向上				
5.耐久性向上			9.地球環境への影響抑制		
6.安全性向上			10.省資源・省エネルギー		
7.作業環境の向上			11.品質の向上		
8.周辺環境への影響抑制			12.リサイクル性向上		
番号:					
活用の効果	従来技術名:		地盤改良(例)DMM+ボードドレーン		
	1.経済性	1.向上(%)	2.同程度	3.低下(%)	番号: 1 20.22
	2.工程	1.短縮(%)	2.同程度	3.増加(%)	番号: 1 20.83
	3.品質・出来型	1.向上	2.同程度	3.低下	番号: 1
	4.安全性	1.向上	2.同程度	4.低下	番号: 2
	5.施工性	1.向上	2.同程度	5.低下	番号: 1
	6.環境	1.向上	2.同程度	6.低下	番号: 2
	7.その他	1.(定義済みの値なし)			番号:
開発体制	1.単独 2(1)共同研究(民民) 2(2)共同研究(民官) 2(3)共同研究(民学)				番号: 2(1)
開発会社	エターナルプレザーブ株式会社、岡三リビック株式会社、東京インキ株式会社				
問合せ先	技術	会社名:	エターナルプレザーブ株式		
		住所:	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2丁目21番		
	担当部署:	東京開発営業センター			
	担当者名:	石崎英夫			
営業	会社名:	エターナルプレザーブ株式			
		住所:	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2丁目21番		
	担当部署:	東京開発営業センター			
	担当者名:	久保幹男			
(概要)	<p>・高強度で低コストのコストパフォーマンスの高い敷網材料</p> <p>・製品強度範囲(100kN/m~1250kN/m)が広く、広幅(幅4.5m)、長尺(100~200m)ロールにて施工性が良い</p> <p>・120年以上の耐久性を有しており、耐震設計(液状化対策)も可能</p> <p>・盛土・地盤要件によっては、地盤改良 ジオパラリンク敷網、または地盤改良との併用が可能で、トータルコストの縮減に繋がる。</p> <p>例)</p> <p>グラベルコンパクションパイル+ジオパラリンク敷網</p> <p>低改良DMM工法+ジオパラリンク敷網</p> <p>浅層改良+ジオパラリンク敷網(浅層改良下部敷設)</p> <p>ドレーン+ジオパラリンク敷網</p>				

新技術概要説明資料(2/5)

新技術名称	高強度帯状ジオシンセティック パラリンク	登録No.	1260				
<p>(特徴)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高強度ポリエステル長繊維を平行に密に芯材として用い、それを低密度ポリエチレンで被覆した帯からなる高強度ジオテキスタイル ・従来のジオテキスタイルでは対応できなかった必要強度にも対応でき、パラリンクは高強度にて、従来敷金網・ジオテキスタイルで複数層敷設対応していたところを単数にて対応可である。 							
<p>(施工方法)</p> <p>パラリンク敷網工法の敷設作業は、重機1台、世話役1人、普通作業員2人ないし3人にて行なうことを標準とする</p> <p>1: 伐開除根・基礎排水工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛土の基礎地盤上の草木や樹木などは、盛土に有害な沈下・変形を起こす恐れがあるので伐開除根を行なう。雨水・地山からの湧水・圧密による排水などに対処するため、基礎排水工を施し盛土の安定化を図る <p>2: パラリンク敷設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラリンクの敷設面の盛土材については、摩擦抵抗を発揮するために砂質土系盛土材を使用することを標準とする ・パラリンクを敷設する地盤は平坦に整地する ・敷設開始位置の位置出しを行い、それより標準的に道路中心に直角に4.4m幅(パラリンク有効幅)のラインを水系あるいはチョークにて描く ・敷設中あるいは敷設後にパラリンクのゆるみ・たるみを取り除く為、手作業により引張作業を行なう。引張作業後パラピン(パラリンク押さえピン)にて仮止め(10mピッチで両端を固定)する ・盛土撒き出し厚は仕上げ厚30cm以下の場合35~45cm以下が目安となる。敷設したパラリンクが捲れたりしないように、まずバックホウにて盛土材撒き出し、次にブルドーザーにて帯方向に平行に敷き均しする 							
<p>(施工単価等)</p> <table border="1" data-bbox="384 1227 1428 1272"> <tr> <td>1(1). 歩掛りあり(標準)</td> <td>1(2). 歩掛りあり(暫定)</td> <td>2. 歩掛りなし</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>施工単価内訳、材料費(パラリンク、パラピン、接続金具(100L~300L)・労務費・重機運転経費・治具貸与費</p> <p>材料費(円/m²)</p> <p>100L850円・150L950円・200L1,140円・250L1,320円・300L1,400円・350L1,700円・400L1,930円・450L2,150円・500L2,255円・550L2,400円・600L2,650円・650L2,800円・700L2,900円・750L3,100円・800L3,400円</p> <p>パラピン150円(0.05本/m²~0.1本/m²)</p> <p>接続金具タイプ1(100~200L)1,500円/個 (100L&150L 25個×1,500円/1口=112.5円/m²)</p> <p>880m²=48.6円/m² 200L 25個×1,500円/1口=112.5円/m² 1,100m²=34.1円/m²)</p> <p>接続金具タイプ2(250~300L)3,000円/個 (25個×3,000円/1口=112.5円/m² 1,100m²=68.2円/m²)</p> <p>労務費: 世話役1人, 普通作業員2人</p> <p>重機運転経費: バックホウ1日, 荷降ろしトラッククレーン0.125日</p> <p>治具貸与費: 1現場1個50,000円</p>				1(1). 歩掛りあり(標準)	1(2). 歩掛りあり(暫定)	2. 歩掛りなし	2
1(1). 歩掛りあり(標準)	1(2). 歩掛りあり(暫定)	2. 歩掛りなし	2				
<p>(適用条件)</p> <p>1. 自然条件</p> <p>軟弱地盤層厚: 3.5m~14m Co: 0~67.8kN/m² 盛土高: 5~22m (過去13例の設計値)</p> <p>盛土工が可能な天候・気象であれば施工可能</p> <p>2. 現場条件</p> <p>地盤改良機が搬入しづらい沢地にて施工可能</p> <p>整地した平坦な面に敷設する</p> <p>横断方向勾配は5度くらいまでを標準の許容値とする</p> <p>盛土材は砂質土を標準とする</p> <p>基礎地盤はシルト・粘性土・有機質土にも適用可能</p>							

新技術概要説明資料（3 / 5）

新技術名称	高強度帯状ジオシンセティック パラリンク	登録No.	1260
<p>（施工上・使用上の留意点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジオパラリンク敷網工法は盛土の基礎地盤を通る円弧すべりに対する安定対策工法である。沈下抑制はしない。 ・パラリンクは材料敷設前・敷設後ともに天日の下で問題ない。但し，重機等で直接乗らない事。 			
<p>（残された課題と今後の開発計画）</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新技術提案と具現化の促進（低改良DMMとの併用，地震時液状化対策，マットレス工法，浅層改良との併用） ・供給体制の充実（100L～300L在庫推進），アジアにおける工場建設 <p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短納期化検討（現地生産化） 			
<p>（実験等作業状況）</p> <p>添付資料，品質試験内容 添付資料，パラウェブ技術審査証明書</p>			
<p>（添付資料）</p> <p>実験資料等 添付資料，実験内容</p>			
<p>積算資料等</p> <p>パラリンク価格表，パラリンク施工費を参照</p>			
<p>施工管理基準資料等</p> <p>パラリンク施工管理基準を参照</p>			
<p>その他</p>			
特許	1.有り（番号： ） 2.出願中 3.出願予定 4:無し	番号	4
		特許番号	
実用新案	1.有り（番号： ） 2.出願中 3.出願予定 4:無し	番号	4
		新案番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	

新技術概要説明資料(4/5)

新技術名称		高強度帯状ジオシンセティック パラリンク		登録No.	1260
実績件数		公共機関:	124	民間:	4
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
日本道路公団 森掛川工事事務所	01.8	静岡県 第二東名高速道路 森掛川インターチェンジ工事			
日本道路公団 静岡工事事務所	02.6～7	静岡県 第二東名中ノ合 高架橋(下部)工事			
静岡市建設発生土 処理協同組合	02.6	静岡県 静岡市足久保法事ヶ谷 地内			
日本道路公団 静岡工事事務所	03.3	静岡県 第二東名高速道路 花倉工事			
中部地方建設局 浜松河川国道事務所	05.9～10	国道1号中野町道路工事			
静岡県 御前崎土木事務所	06.7	静岡県 150号BP道路整備 (道路造成工)			

施工実績

新技術概要説明資料(5/5)

新技術名称	高強度帯状ジオシンセティック パラリンク	登録No. 1260
 <p data-bbox="288 797 628 842">高知自動車道:戸波工事</p>	 <p data-bbox="963 792 1337 837">館山自動車道:君津IC工事</p>	
 <p data-bbox="368 1413 549 1458">圏央道:千葉</p>	 <p data-bbox="963 1413 1337 1458">有明沿岸道路:昭和開地区</p>	
 <p data-bbox="248 2029 671 2074">静岡県150号道路整備:御前崎</p>	 <p data-bbox="1023 2029 1283 2074">圏央道:つくばJCT</p>	